

日韓で力を合わせ 慰安婦の「嘘」に終止符を！

韓国における反日の象徴であった慰安婦問題に想像もできなかった新たな動きが起こっている。多くの韓国人が信じている日本軍慰安婦についての「嘘」を「嘘だ！」と声を挙げる韓国人の登場だ。この運動には韓国人女性も多く参加している。

一方、海外では今でも「慰安婦」は「性奴隷」であり、日本軍慰安婦についての誤った認識は変わっていない。子どもたちに嘘と憎しみを植え付ける慰安婦教育も深刻な問題だ。もともと慰安婦問題に火を着けたのは日本人だ。韓国での勇気ある新しい動きと連携し、私たちの世代で慰安婦問題を終わらせなければならない。

2010年代に盛んだった海外での慰安婦像設置

海外で初めて慰安婦の記念碑が設置されたのが、2010年米国ニュージャージー州のパリセイズパーク市。地元の韓国系市民の設置運動の成果だ。翌年2011年、韓国ソウルの日本大使館前に韓国の「挺身隊問題対策協議会」（現「正義連」）によって慰安婦像が初めて設置された。この像のレプリカが海外で最初に設置されたのが2013年米国加州グレンデール市だ。これも地元の韓国系市民が主導した。現在、慰安婦像または碑は、公有地・私有地を合わせて海外では米国、カナダ、豪州、ドイツに総計で約30基も建っている。韓国内では像が140体以上¹もあるという。

これらの碑や像が問題なのは、その碑文だ。日本軍慰安婦は「性奴隷」、「拉致・強制連行」、「少女」、「20万人又は数十万人」、「20世紀最大の人身売買」、「戦時中に殆どが殺された」などの嘘が並んでいる。

嘘を「嘘だ！」という韓国人の登場

ところが、2019年になって想像もしなかったことが起こった。嘘を「嘘だ！」と堂々と主張する韓国人が現れたのだ。韓国では7月に刊行された『反日種族主義』がベストセラーとなった。そして12月、ソウルの慰安婦像前で正義連が毎週行っている水曜デモに対抗して、韓国人による慰安婦像撤去を求める抗議運動が始まったのだ。まさか韓国人自らが像に反対して抗議の声を挙げるとは驚きであった。

金柄憲氏ら韓国市民団体の勇気ある活動

この慰安婦像撤去運動の中心の一人が、韓国国史教科書研究所所長の金柄憲氏だ。「慰安婦法廃止国民運動」、「慰安婦詐欺清算連帯」の団体を結成し、2019年以降、慰安婦像撤去を求める抗議行動を百数十回行っている。「日本軍慰安婦 三大詐欺 強制動員説！ 性奴隷説！ 戦争犯罪説！」と書いたプラカードを掲げて「世界中あちこちに慰安婦像を立てて何が偉いんですか！？」と声を挙げる。韓国社会でこういった主張をするのは命懸けだ。しかも、金氏らの活動は韓国内に留まらない。独ベルリン、名古屋、東京にも遠征した。像設置を計画している米フィラデルフィアへの抗議書簡、国連の委員会にも意見書を送っている。

その金柄憲氏が2021年に韓国で出版したのが『赤い水曜日 慰安婦運動30年の嘘』だ。日本語版は2022年に文藝春秋から出版された。『赤い水曜日』と『反日種族主義』の両書に共通するのは、韓国が信頼される真つ当な国になるには嘘を止めるべきという主張だ。

教科書の深刻な影響 嘘の慰安婦記述

慰安婦問題に関して、韓国で最も深刻な問題なのは学校教科書だ。金柄憲氏は、2022年11月に東京で開催された日韓シンポジウム²で次のように発表している。

韓国では小学校から高校の教科書まで、日本軍による慰安婦の拉致・強姦・殺害などという虚偽事実を既成事実化し、広範囲に拡散・教育しています。現在、韓国の子どもたちが勉強している教科書に収録されている慰安婦の記述は全て嘘であり、友好国である日本に対する漠然とした増悪心を助長する犯罪行為です。成長する未来世代に嘘と憎悪を教えることは、日韓間の葛藤と対立の種をまくことになります。

慰安婦問題に火を着け、煽り続ける日本人

そもそも慰安婦問題に火を着け、韓国、国連、そして国際社会に広めたのは日本人だ。1992年、国連人権委員会（現在の人権理事会）で弁護士の戸塚悦朗氏が慰安婦を“思いつき”で「性奴隷」と表現した³のが性奴隷話の始まりだ。

その翌年の1993年、日本弁護士連合会は国連自由権規約委員会49セッションの対日審

査会に NGO 意見書『日弁連カウンターレポート 問われる日本の人権』⁴を提出している。これが人権条約の委員会に慰安婦問題に関して提出された初めての NGO 意見書だと思われる。その意見書では、日本軍は「三光作戦（殺しつくす、奪いつくす、焼きつくす）といった無人政策」をとり、「大東亜共栄圏、アジア解放などの美名のもとに侵略」し、「強制的に植民地住民及び占領地の人々を戦争体制に兵士・軍属・従軍慰安婦等として、また軍需産業の労働力などとして動員して、大きな苦痛を与え」、「従軍慰安婦問題は、朝鮮人・中国人のみならず東南アジアの占領地域の女性及びオランダ・オーストラリアなどの民間人女性をも性的奴隷に陥れて、人道的に許されない多くの悲劇」を招いたと報告している。日本を代表する弁護士団体の意見書だ。誰が嘘だと思うだろうか。

それから 30 年近く経った 2022 年 10 月、私は同じ自由権規約委員会 136 セッションの対日審査会に参加した。そこでは今でも日本人が「慰安婦は日本軍性奴隷」と主張し、「教科書から記述を削除し、慰安婦像を撤去しようとして歴史を否定しようとする人たち」を非難していた。慰安婦問題に火を着けた日本人は、今でも「慰安婦＝性奴隷」話を煽り続けているのだ。

未来を担う世代のために 慰安婦問題に終止符を

金柄憲氏は 2021 年 1 月にソウルで開催された韓国保守大演説会で、演説をこのように締めくくった。

30 年間一貫して嘘をつき続けた正義連がこの地から消える日には、この地に正義が正しく立つであろうし、破綻寸前にまで至った韓日関係が回復し、ひいては韓日関係は鉄壁のように強固になることを確信します。その日のために私たち皆で力を合わせましょう。大韓民国の未来は私たち皆の手にかかっています。⁵

日韓関係が拗れる原因の一つとなった慰安婦問題。この慰安婦問題に関する歪曲と捏造を取り除くために戦っている勇気ある韓国人がいるのだ。金柄憲氏らの勇気ある行動に比べ、日本人でありながら祖国を貶める行為に嬉々として励む、彼らの卑屈さに怒りを禁じ得ない。先人に対しても、申し訳ない気持ちが込み上げてくる。

日韓で力を合わせて「慰安婦＝性奴隷」の「嘘」に終止符を打たなければならない。それが未来を担う子供たちのため、私たち世代の責任だと信じる。具体的な取り組みとしては、金柄憲氏ら韓国市民団体の活動の応援、日韓合同の研究や声明の発表、国際シンポジウムの国内外での開催、連携しての対国連活動を行っていきたいと考えている。

以上

¹ 産経ニュース 2021/12/13

慰安婦像、10年で160体に 韓国では国内対立も

<https://www.sankei.com/article/20211213-NMKYUMBBGFIXBFUWU3SBZLVLGQ/>

² 「慰安婦問題を巡る 日韓合同シンポジウム」資料

令和4年11月16日 東京文京シビックスカイホール 国際歴史論戦研究所主催

https://i-rich.org/wp-content/uploads/2022/11/2022.11.16_Symposium.pdf

³ 『国連が世界に広めた「慰安婦=性奴隷」の嘘—ジュネーブ国連派遣団報告』 自由社

2016/5/29

⁴ 自由権規約 （第3回に対するカウンターレポート）

『日弁連カウンターレポート 問われる日本の人権』

日本弁護士連合会編著 こうち書房発行（発売桐書房） 1993

https://www.nichibenren.or.jp/activity/international/library/human_rights/liberty_report-3rd_jfba.html

⁵ 金柄憲氏「正義記憶連帯が消えさってこそ韓日関係が回復する」韓国保守大演説会

<http://nadesiko-action.org/?p=17750>